



県内実践指定校
推薦24校決まる

県推進協が総会

学校での新聞活用（NIE）を進めるため、県内の教育関係者や新聞・通信各社でつくる県NIE推進協議会の総会が十三日、中日新聞社であった。本年度、県内から日本新聞協会にN



I E実践指定校として推薦する二十四校（継続十三、

新規十一校）が決まった。会長の土屋武志・愛知教育大教授は「今後は、児童生徒が教室で新聞を開き、議論しながら自分の考えをまとめる時代が来る。新聞社と教育界が一緒になって盛り上げましょう」とあいさつ。新たに実践指定校へ補助金を支給することや、宇都宮市で八月一、二日に開かれるNIE全国大会へ教員を派遣する本年度事業

総会の冒頭であいさつする
愛知教育大教授の土屋会長
|| 中日新聞社で

計画なども決めた。

◇推薦された学校は以下の通り
【継続校】名古屋市新栄小、同市枇杷島小、犬山市犬山北小、日進市西小、豊橋市幸小、西尾市福地北部小、名古屋明豊中、一宮市尾西第三中、尾張旭市旭中、知多市八幡中、刈谷市朝日中、岩津高、刈谷東高
【新規校】名古屋市有松小、同市楠小、同市稲生小、稲沢市大塚小、一宮市向山小、豊川市牛久保小、安城市明祥中、星城中、緑丘高、豊田西高、中京大中京高